

日本の方言3

九州方言

琉球方言

九州方言

- 二段活用の保持
受ケン, 受クル : 下二段活用
起キン, 起クル : 上二段活用
- 豊日方言 / 肥筑方言 / 薩隅方言

豊日方言

- 豊（前・後）＋日向
- 音韻 開合 あう・あふ>オー， おう・おふ・えう・えふ>ウー
開「会った」オータ， 「暗くなる」クローナル
合「今日(けふ)」キュー， 「思う」オムー， 「追った」ウータ，
「黒くなる」クルーナル
- 二段活用の保持
下二段：受ケン， 受クル／上二段：起キン， 起クル
→上二段・下二段ともに保持
- 可能表現
能力可能：キル「字を知らないから読ミキラン」
状況可能：レル「暗いから読マレン」
- 係り結び
ワレコ ソゲー ハヨー 起クレ， ホカノ モンワ マダ ネチョラヤ

肥筑方言

- 肥（前・後）＋筑（前・後）
- 九州方言の代表：福岡市，北九州市，熊本市
- 形容詞のカ語尾
ヨカ(良い)，ワルカ(悪い)：カ<クアル
- 形容動詞の形容詞化（熊本）
セイケツカ(清潔だ)，フベンカ(不便だ)，キレイカ(きれいだ)
- 二段活用の保持（下二段）
開ケン(開けない)・開クル(開ける)
- 上二段活用の一段化とラ行五段化
起キル(起きる)・起キラン(起きない)・起キレ(起きろ)
- 接続助詞（逆接） バッテン＝けれども

薩隅方言

- 薩摩+大隅（おおすみ）
- 音韻
 - 語末のキ・ギ・ク・グ・チ・ジ・ツ・ビ・ブ，動詞の末尾のル>単独の閉鎖子音（ッ）
カッ(柿)，カッ(鍵)，カッ(書く)，カッ(嗅ぐ)，カッ(勝ち)，カッ(火事)，カッ(勝つ)，
カッ(黴)，トッ(飛ぶ)，トッ(取る)
 - 語尾のニ・ヌ・ノ・ミ・ム>撥音（ン）
ゼン(銭)，イン(犬)，セゴドン(西郷殿)，カン(紙)，タタン(畳む)
 - 語中のリ・ル・レ>イ
クイ(栗)，トイ(鳥)，クイマ(車)，コイ(これ)
- アクセント（トーンのみ）
 - …LH 花，油，読み方
 - …HL 鼻，車，かまぼこ
- 下二段活用の保持
 - アケン(開けない)・アクッ(開ける)・アケ(開けろ)

琉球方言

- a i u の3母音が基本
対応 あ > a, い・え > i, う・お > u
- 連体形／終止形の区別
- 奄美方言／沖縄方言／先島方言

奄美方言

- 音韻

- 7母音

- あ > a, い > i,

- え > i̇ (中舌) [ami] (雨),

- e [kade] (風: 語例が少ない)

- う、お > u, あお > o[o] (青)

- あい、あえ、おえ > ė (中舌) [φė] (蠅)

- 連体形／終止形

- 動詞 書キュリ (連体) / 書キュン (終止)

- 書キュリ < 書き + 居り

- 形容詞 夕カサリ (連体) / 夕カサン (高い: 終止)

- 夕カサリ < 高さ + 有り

沖縄方言

- 琉球方言の代表的方言

5母音

あ	>	[a]	[kutuba]	(ことば)	
い・え	>	[i]	[ifi]	(石) [ki:] (毛)	
う・お	>	[u]	[umi]	(海) [munu]	(もの)
あい・あえ	>	[e:]	[ke:]	(貝) [me:]	(前)
あお	>	[o:]	[so:]	(竿)	

- 声門閉鎖子音

[ʔwa:] ッワー (豚) / [wa:] ワー (我)

[ʔutu] ッウトゥ (音) / [utu] ウトゥ (夫)

- 終止形 書チュン / 連体形 書チュル < 「書き + 居り」
- 終止形 タカサン / 連体形 タカサル < 「高さ + 有り」
- 一段動詞のラ行五段化 否定形ウキラン(起きない)

先島方言

- P音
「花」パナ, 「星」ポスイ
- 3母音：与那国のみ